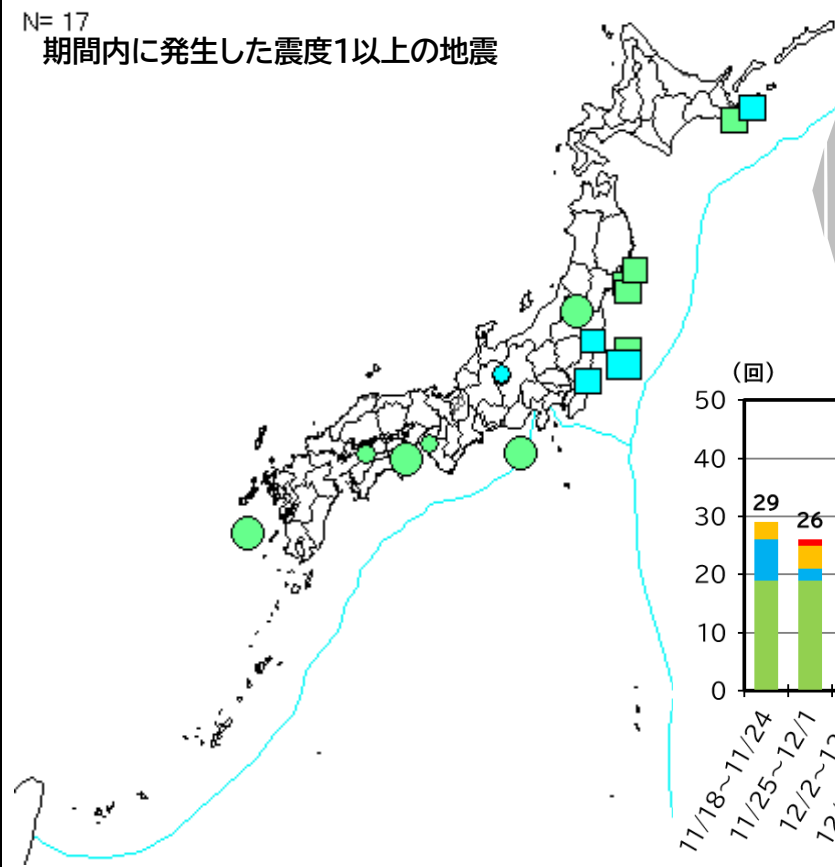


この期間の最大震度は2

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)

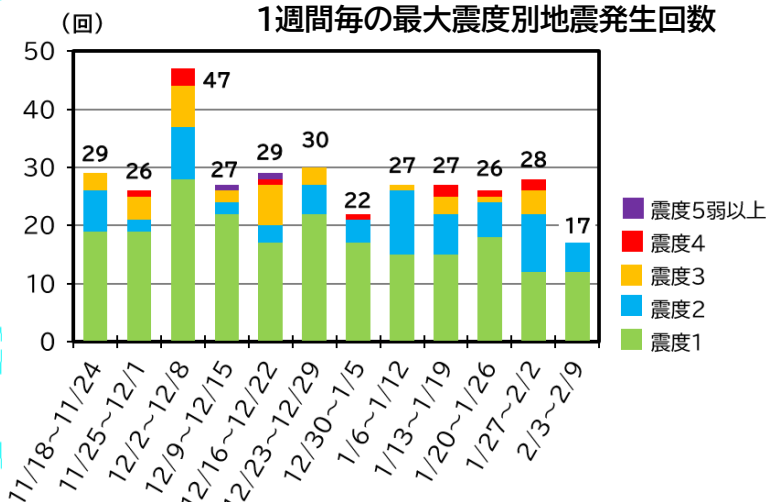
N= 17

期間内に発生した震度1以上の地震



最大震度	マグニチュード	深さ(km)
震度5弱以上	7.0	0
震度4	5.0	30
震度3	3.0	90
震度2		
震度1		

1週間毎の最大震度別地震発生回数



主な地震の発生状況

■ この期間、震度1以上の地震が17回発生。最大震度は2 ■
掲載を始めて最も少なく、特記するような地震もありませんでした。

トピックス

■ ゆっくり滑り ■

本年1月に南海トラフにおける「ゆっくり滑り」についての報道が複数ありました。なじみの薄い用語だと思っ
ので簡単に触れます。

南海トラフでは陸側プレートの下に海側プレートが沈み込み
み続けています。その境界は固着している部分と滑っている
部分があり、長年固着してひずみがたまった所が急に滑
ると大地震や津波を引き起こすと考えられています。

固着域周辺では「ゆっくり滑り」が繰り返し発生しており、
プレート境界の固着状況の変化を示す現象と考えられる
ことから、気象庁等はその動きを監視しています。

気象庁では、毎月、南海トラフ周辺の地震活動や地殻変動
等の状況の評価しており、「ゆっくり滑り」に関する現象
を含めた評価結果を南海トラフ地震関連解説情報や報道
発表でお知らせしています。

今月は7日に気象庁から図のような資料が報道発表され
ています。

